

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
I Tスペシャリスト科											
外国語 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中			実務 経験	無	職種	講師				
授業概要											
英会話やIT分野の技術英語などを学びます。											
到達目標											
将来、仕事をしていく上で、英語を習得しておくことの意義と優位性をしっかり理解し、意欲的に授業に取り組めるようになる。各授業で学習する「英文法」を理解し、読解とスピーキングができるようになる。外国語1～5での学習内容を把握する。											
授業方法											
学習範囲は、中学校・高校で学習してきた英語の範囲（主に中学校）の「英文法」とし、簡単なセンテンスレベルでの基本的な演習・音読をすることによって無理のない英文法の定着を図る。自ら文法ルールを発見できるよう短くわかりやすい文章なども配し、多角的に学んでいく。また、積極的に取り組んでもらうために、音読も行う。											
成績評価方法											
試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。											
履修上の注意											
将来的に英語を習得することの重要性を理解し、主体的に英語の学習に取り組む姿勢をつくることを重視する。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。講義に出席するだけでなく、理解の浅い单元については自宅での復習をしっかりと行うこと。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する											
回数	授業計画										
第 1 回	ガイダンス 英文法（外国語として英語を学習する目的と意義、そして学習内容を理解し、把握できる）										
第 2 回	主語・動詞・文型（主語・動詞・文型の使い方を理解し、主語・動詞・文型を用いた英文を読解できる）										
第 3 回	現在時制・過去時制（現在時制・過去時制の使い方を理解し、現在時制・過去時制を用いた英文を読解できる）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
I T スペシャリスト科	
外国語 1	
第 4 回	助動詞（助動詞の使い方を理解し、助動詞を用いた英文を読解できる）
第 5 回	未来時制と進行形（未来時制と進行形の使い方を理解し、未来時制と進行形を用いた英文を読解できる）
第 6 回	完了形（完了形の使い方を理解し、完了形を用いた英文を読解できる）
第 7 回	受動態（受動態の使い方を理解し、受動態を用いた英文を読解できる）
第 8 回	分詞（分詞の使い方を理解し、分詞を用いた英文を読解できる）
第 9 回	動名詞（動名詞の使い方を理解し、動名詞を用いた英文を読解できる）
第 10 回	不定詞（不定詞の使い方を理解し、不定詞を用いた英文を読解できる）
第 11 回	接続詞（接続詞の使い方を理解し、接続詞を用いた英文を読解できる）
第 12 回	分詞構文（分詞構文の使い方を理解し、分詞構文を用いた英文を読解できる）
第 13 回	比較（比較の使い方を理解し、比較を用いた英文を読解できる）
第 14 回	総復習(1)（外国語1の学習範囲を復習し、理解の浅い箇所の洗い出しをする）
第 15 回	総復習(2)（14回の結果をもとに再学習を行い、理解度を高めることができる）